

2学期が始まりました。夏季休業中もさまざまな場面でたいへんお世話になりました。また、今日から気持ちを引き締めて、子どもたちにとって楽しく有意義な学校生活を目指して、教育活動に当たって参りたいと存じます。

さて、今年の夏は豪雨に見まわれる地域や、猛暑日が連続する地方など、さまざまな気候に関する情報が、テレビや新聞を賑わわせました。なかでも、台風の発生数の多さやその影響の大きさについては、今後本格的な台風シーズンの到来を前に、非常に警戒していかなければならないことであると感じています。

基本的には、前日には学校の対応を判断して、御家庭に連絡ができるようにして参りたいと存じます。しかし、天候状況によっては児童生徒の皆さんが帰宅した後で、「オクレンジャー」による連絡という事態になる可能性もございますので、よろしくお願いいたします。

現在のところ、以下の3つのケースを想定しています。

- 1 臨時休校
- 2 通学バスの運行停止（御家庭での送迎により登校することは可能です。）
- 3 通常授業

その都度、御家庭との連絡を密にして対応して参ります。いずれの場合も、子どもたちの安全を第一に考えて進めてまいります。御家庭で児童生徒の皆さんの台風襲来時の登校を御判断なさる場合も安全を第一にお考えください。遅れて登校する場合や、学校を休む場合には、必ず御家庭より学校に御連絡ください。原則として欠席扱いとしない対応をとります。

（なお、公共交通機関を利用して自力通学をしている場合に、該当公共交通機関が運行しない場合は、その生徒は欠席扱いとはなりません。）

